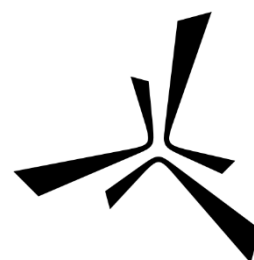


2026 年 4 月入学
広島市立大学大学院
国際学研究科博士前期課程
学生募集要項

海外在住者対象外国人留学生入試

本学所定様式（以下の出願書類は、別途ダウンロードしてください。）

- ・ 入学志願票
- ・ 履歴票
- ・ 推薦書



Hiroshima City University

発行：2025 年 9 月

1 アドミッション・ポリシー

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- ・ 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- ・ 知的好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- ・ 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

国際学研究科博士前期課程では、次のような人の入学を求めています。

- ・ 国際社会やそれを構成するさまざまなコミュニティが抱える諸課題について、専門的なアプローチを用いて課題の発見や解決に取り組もうとしている人
- ・ 研究分野に関する基礎知識および研究に必要な語学力を有し、専門的な知識を研究や職業に役立てる意欲を持つ人
- ・ 本研究科での学びを通じて、自己研鑽に努めたい人

2 授与する学位の種類

国際学研究科博士前期課程では、「修士（学術）」の学位を授与します。

3 募集人員

専攻	募集区分	募集人員
国際学専攻	海外在住者対象外国人留学生入試	若干名

4 出願資格

①と②両方の要件を満たす者とします。

① 次の各号すべてに該当する者

- ア 日本の国籍を有しない者で、日本に居住していない者
- イ 大学院入学後に、「出入国管理法及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる見込みである者

② 次の各号のいずれかに該当する者（2026年3月31日までに該当する見込みの者を含む）

- ア 外国において学校教育における16年の課程を修了した者〔※〕
- イ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ウ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日で22歳に達している者

〔※〕 本学では、中華人民共和国の「高等教育自学考试」は学校教育における16年の課程に含めません。
出願資格②-ウにより、必ず「5 事前審査」で認定を受けてください。

5 事前審査

2 ページ「**4 出願資格**」の②-ウにより出願を希望する者は、出願資格認定のため事前審査を行います。

該当の志願者は、必ず本学アドミッションセンターへ申し出た上、下記の「事前審査書類」を提出してください。**必ず提出期限までに到着するよう**4 ページ「**6 出願手続**」の「(5) 出願先および出願・受験に関する問い合わせ先」の住所まで郵送してください。

審査結果は出願期間までに本人宛に通知します。

※ 郵送には Express Mail Service (EMS) や DHL 等の追跡サービスの利用を推奨します。

【事前審査書類】

ア 事前審査申請書（本学所定の様式）

イ 履歴書（本学所定の様式）

ウ 研究等業績書

A4 用紙を使用。日本語の場合は 2,000 字程度、英語の場合は 1,200 words 程度。

エ 4 ページ「**6 出願手続**」の「(6) 出願書類等」のうち、⑤から⑧の書類（⑤、⑥については最終学歴のもの）

オ 最終学歴の後に取得した学力、資格、検定等の証明書（該当するものがあれば、その写し）

（注1） 本学所定の様式は申し出により交付します。

（注2） 提出書類のうち、日本語または英語以外の外国語で作成されたものには、必ず日本語または英語の翻訳を添付してください。

【提出期限】 2025 年 10 月 9 日（木）午後 5 時まで（必着、日本時間）

6 出願手続

(1) 事前相談

志願者は**出願する前に**、10, 11 ページの「国際学研究科（博士前期課程）教員一覧」または本学ウェブサイト等を参照して、指導希望教員および研究群を選択し、**本学アドミッションセンターを通じて、指導希望教員と事前相談を行ってください**。事前相談を行っていない場合は、出願書類を受け付けません。

事前相談を行うためには、タイトルを「国際学研究科 外国人留学生入試事前相談」として、本文に**志願者氏名、指導希望教員**を明記し、4, 5 ページ「(6) 出願書類等」の②履歴票および⑧研究計画書のデータを添付の上、E-mail を本学アドミッションセンター（nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp）宛に送信してください。

【事前相談受付期限】 2025 年 10 月 30 日（木）

期限後に事前相談を希望される場合は、アドミッションセンターへご相談ください。

(2) 出願期間

2025 年 11 月 4 日（火）から 11 月 13 日（木）午後 5 時まで（必着、日本時間）

(3) 出願方法

指導希望教員との事前相談の後、出願書類を一括して封筒に入れ、**必ず出願期間内に到着するように郵送してください**。封筒には「**大学院入学試験出願書類在中**」と赤字で記載してください。

※ 郵送には Express Mail Service (EMS) や DHL 等の追跡サービスの利用を推奨します。

(4) 「修士論文」と「課題研究報告書」の選択について

本研究科では、修了要件の一つである論文等の作成について、「修士論文」または「課題研究報告書」のいずれかを選択できます。これは、大学院で行われる研究や教育に対するニーズの多様化に合わせ、学術性の高い研究のみならず、専門的職業能力の向上や高度な教養の修得を目指す大学院生の修士号取得を奨励するためのものです。この制度の特徴は次のとおりです。

- ・ 「修士論文」は学術性の高い専門的な論文の作成を目指すものです。
- ・ 「課題研究報告書」は、専門的職業などについて特定の課題を設定し、研究を行うものです。
- ・ **本研究科博士前期課程から同博士後期課程に進学を希望する場合は、「修士論文」を作成していることを推奨します。**
- ・ 「修士論文」と「課題研究報告書」の希望選択は、出願書類提出時に行います。「入学志願票」の所定の箇所で、一つ選択してください。
- ・ 大学院入学後に選択の変更を希望する事態が生じた場合、変更が認められることがあります。これには主指導教員および副指導教員の承認が必要です。

※ 「修士論文」または「課題研究報告書」の選択は、**指導希望教員に出願前に相談してください。**

(5) 出願先および出願・受験に関する問い合わせ先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

広島市立大学アドミッションセンター

電 話 +81-82-830-1503

E-mail nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

(6) 出願書類等

出願に必要な書類等		作成方法等
①	入学志願票	本学所定の様式に必要事項を記入してください。記入にあたっては、欄外に記載した「 記入上の注意 」をよく読んでください。 写真は出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向き、背景なしのものを該当場所へのり付けしてください。（裏面に氏名、生年月日を記入）
②	履歴票	本学所定の様式に必要事項を記入してください。記入にあたっては、欄外に記載した「 記入上の注意 」をよく読んでください。
③	推薦書	本学所定の様式を使用し、在籍または出身大学の学部長または指導教員が作成したものを 1通 提出してください。ただし、出願締切日から6か月以内に発行されたものに限りです。 大学の公印が無い場合は、推薦者の直筆サインが必要です（電子署名不可）。
④	入学検定料	入学検定料は 30,000円 です。 支払方法の詳細については、期限までに「(5) 出願先および出願・受験に関する問い合わせ先」にE-mailで問い合わせてください。 【支払手続問い合わせ期限】2025年11月10日（月）（日本時間） ※ 入学検定料についての提出書類はありません。
⑤	成績証明書	在籍または出身大学の学長または学部長が作成した 原本（コピー不可） を提出してください。

出願に必要な書類等		作成方法等
⑥	卒業(見込)証明書	在籍または出身大学の学長または学部長が作成した原本(コピー不可)を提出してください。 なお、外国の大学等を修了した者で、卒業証明書と別個の学位証明書があれば、その原本(コピー不可)も一緒に提出してください。 ※ ⑤成績証明書に卒業年月日が記載されている場合は、学位証明書のみでも可とします。
		〔中国の高等教育機関を卒業した者は以下の2点を提出してください〕 ・卒業証明書(卒業証書ではありません) ・中国高等教育学生信息网(https://www.chsi.com.cn/xlcx/)で卒業証書の認証を行い、認証画面を印刷したもの(教育部學歷証書電子注冊備案表)
⑦	日本語または英語能力を測定した検定試験の成績証明書	2023年10月1日以降に受験した検定試験のうち、以下ア～オのいずれかのスコア証明書等の原本とコピー1枚を提出してください。原本は、試験終了後に返却します。 ア TOEIC®L&R (IPテストも可) イ TOEFL® (PBT または iBT) ウ IELTS™ (Academic Module) エ 日本語能力試験 (JLPT) オ 日本留学試験 (EJU, 必ず「日本語」科目を受験すること) ただし、TOEIC のスコア証明書を提出する場合は以下のとおり提出してください。 〔マークシート方式〕 TOEIC デジタル公式認定証を印刷したもの1枚、または公式認定証原本とそのコピー1枚 〔オンライン方式〕※ スコア表示画面を印刷したもの1枚 ※ オンライン方式による試験のスコアを提出する場合は、監督者付きのスコアのみ認めます。監督者付きのスコアとは、オンライン試験中に試験監督者によるカメラ映像に基づく本人確認かつ監視を受けた試験によるスコアを意味します。
⑧	研究計画書	学部の研究レポートや卒業論文において、自分が特に興味を持って調査・研究した事柄に基づき、志望動機および大学院博士前期課程において集中的に研究したい課題について具体的にまとめてください。 原稿は A4 用紙、使用言語は日本語または英語とし、最初のページに志願者氏名を記入して、日本語の場合は 2,000 字程度、英語の場合は 1,200 words 程度で作成したものを片面印刷の上、提出してください。 また、参考となる資料(卒業論文等)があれば、提出してください(日本語または英語以外の言語で書かれたものには、必ず日本語または英語の要旨を A4 用紙2ページ程度で作成し、片面印刷の上、添付してください)。

(注1) ①から③の本学所定様式は、本学ウェブサイトからダウンロードしてください。

(注2) ③, ⑤, ⑥のうち、日本語または英語以外の言語で書かれたものには、必ず日本語または英語の翻訳を添付してください。

(注3) 作成方法の指示どおりに作成されていない書類がある場合(記入漏れ、翻訳の未添付等)は、出願を受理しない場合があります。

(注4) 3 ページ「5 事前審査」の該当者で、すでに⑤から⑧の書類を提出済の者は、再度提出する必要はありません。

(注5) 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できます。その場合は、改姓(名)の日付と新旧姓(名)を志願者本人が記

入した文書（様式は任意）を添付してください。

（注6） 出願書類の作成・提出に当たっては、自らの責任において、十分に考えたものを提出してください。

(7) 出願上の注意事項

- ① 必要な書類がすべてそろっていない場合や出願期間を過ぎて到着した場合は、出願を受理できません。
- ② 出願書類受理後は、出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号、E-mail アドレスに変更があった場合には、速やかに本学アドミッションセンターまで連絡してください。
- ③ **一度受理した出願書類および入学検定料は返還しません。**
- ④ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実の発生や発見があった場合には、入学を取り消すことがあります。

(8) 受験番号の通知

出願締切後、入学志願票に記載の E-mail アドレス宛に受験番号を通知します。2025 年 11 月 28 日（金）までに通知が届かない場合は、本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。

(9) 入学検定料の返還

既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。ただし、返還する際に発生した各種手数料は、志願者負担となる場合があります。

- ① 検定料を納入したが、出願しなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に納入した場合または誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 出願書類等を提出したが、出願が受理されなかった場合

【返還請求の方法】

①または②に該当した場合は、出願先に連絡してください。「検定料返還申請書」を E-mail で送付しますので、必要事項を記入の上、出願先の住所宛に郵送してください。

③の場合は、出願書類等の返却の際に「検定料返還申請書」を同封しますので、必要事項を記入の上、出願先の住所宛に郵送してください。

【申請期限】 2026 年 2 月 27 日（金）午後 5 時まで（必着、日本時間）

7 受験上および修学上の配慮を希望する場合

障がいのある等の理由で受験上および修学上の配慮を希望する場合は、本学ウェブサイトで詳細をご確認の上、**2025 年 10 月 9 日（木）までに**本学アドミッションセンターに事前相談をしてください。事前相談後、本学ウェブサイトから申請書様式をダウンロードし、申請書を作成の上、必要書類を添付し、以下の提出期限までに郵送により提出してください。なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

【申請書類等の提出期限】 2025 年 10 月 16 日（木）午後 5 時まで（必着、日本時間）

【提出書類】(1) 広島市立大学入学選抜における受験上の配慮申請書（大学院用）
(2) 診断書（医師の作成したもの）

【提出先】〒731-3194 広島市安佐南区大塚東 3 丁目 4 番 1 号
広島市立大学アドミッションセンター

【本学ウェブサイト】<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/c00080213/>

トップページ>入試情報>研究科>受験上の配慮を希望する場合の事前相談

- ※ 診断書が日本語または英語以外の言語で書かれている場合は、必ず日本語または英語の翻訳を添付してください。
- ※ 不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する必要がある場合は、速やかに本学アドミッションセンターにお申し出の上、申請してください。申請が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちにできなかったりする場合には、希望する配慮が行えないこともあります。
- ※ 申請書に記載された個人情報、受験上および修学上の配慮内容を検討するために利用します。なお、合格者決定に利用することはありません。

8 個人情報の取扱い

- (1) 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他）は、入学者選抜、合格通知、入学手続、調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）および奨学金等の案内を行うために利用します。
また、入学者についての同情報は、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、授業料免除申請等）の業務を行うために利用します。
- (2) 上記業務の一部は、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、外部の業者に委託する場合があります。

9 入学者選抜方法

(1) 学力検査等の実施日程（日本時間）

日程	試験科目	時間	試験会場
2025年 12月5日（金）	口述試験	10：00～	広島市立大学 (広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号)

※ 来学して受験することが困難な受験者に対しては、インターネットを利用したテレビ会議システムで口述試験を実施することが可能です。その場合、実施日時は受験者と調整します。

(2) 学力検査の配点および内容等

試験科目（配点等）	学力検査の内容および評価基準
口述試験 (ABCの3段階評価)	【内容】提出された研究計画書、参考となる資料、志望する研究領域（授業科目）の内容などを中心にして、一人あたり30分程度実施します。原則として、日本語で実施しますが、専攻分野によっては、外国語による面接を実施する場合があります。 【評価基準】アドミッション・ポリシーに基づいて、研究意欲、研究能力等について3段階で評価します。

(3) 合否判定

出願書類および口述試験の成績を総合して行います。

(4) 受験上の注意事項

- ① 受験者は、試験開始30分前までに指定された受験者控室に入室してください。
- ② 口述試験開始時刻に受験者控室に不在であった場合は、欠席したものと取り扱います。
- ③ 当日は、本学の受験番号通知書を印刷の上、必ず持参してください。受験番号通知書を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。
- ④ その他受験者への連絡等が必要になった場合は、受験番号通知書送付の際に通知します。また、緊急で受験者に連絡する事項がある場合は、本学ウェブサイトに掲載します。

10 合格者発表

2025 年 12 月 15 日（月）正午（日本時間）

合格者には合格通知書を送付します。

また、本学ウェブサイトでも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

なお、電話、E-mail、郵便等による問い合わせには応じません。

11 入学手続

(1) 入学手続期間

2025 年 12 月 18 日（木）から 2026 年 1 月 7 日（水）午後 5 時まで（必着、日本時間）

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続に必要な書類は、合格通知書と一緒に直接本人に送付します。
- ② 入学手続は、提出書類を一括して封筒に入れ、**必ず入学手続期間内に到着するように郵送してください。**
※ 郵送には Express Mail Service（EMS）や DHL 等の追跡サービスの利用を推奨します。
- ③ 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後に入学許可書を送付します。

(3) 入学手続上の注意

- ① 期間内に手続を行わなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類がすべてそろっていない場合には受理できませんので、書類の提出の際には、十分確認してください。
- ③ **一度受理した入学手続書類および入学料は返還しません。**
- ④ **卒業見込で出願した者は、卒業後、速やかに卒業証明書を提出しなければなりません。入学日前日までに卒業できなかった場合は、入学を取り消します。**

12 納付金等

(1) 入学手続までに納付するもの

納付金	金額
入 学 料	423,000 円

(2) 入学後に納付するもの

納付金	金額	納付時期
後援会費	20,000 円	4 月末まで
授 業 料 (年額 535,800 円)	267,900 円	4 月末まで
	267,900 円	10 月末まで

（注 1）後援会費には、学生教育研究災害傷害保険料・学生教育研究賠償責任保険料が含まれています。
詳細は入学後に案内します。

（注 2）授業料は、2025 年 4 月現在の金額です。改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用します。

(3) 奨学金

在留資格が「留学」の者は、地方公共団体、留学生支援団体等の奨学金制度に応募できます。

(4) 入学料の減免

入学前 1 年以内において、学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合、または、入学する者もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、入学料の納付が著しく困難な場合には、入学料が減免される場合がありますので、ご相談ください。

(5) 授業料の減免

留学生を対象とした授業料の減免制度があります。入学後にご相談ください。

国際学研究科（博士前期課程）教員一覧

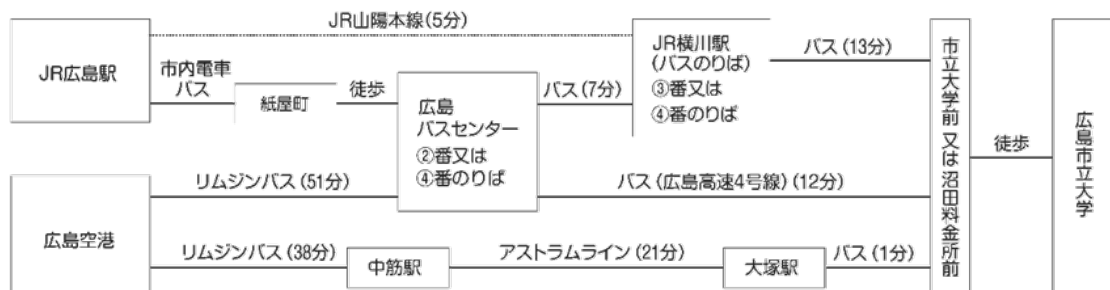
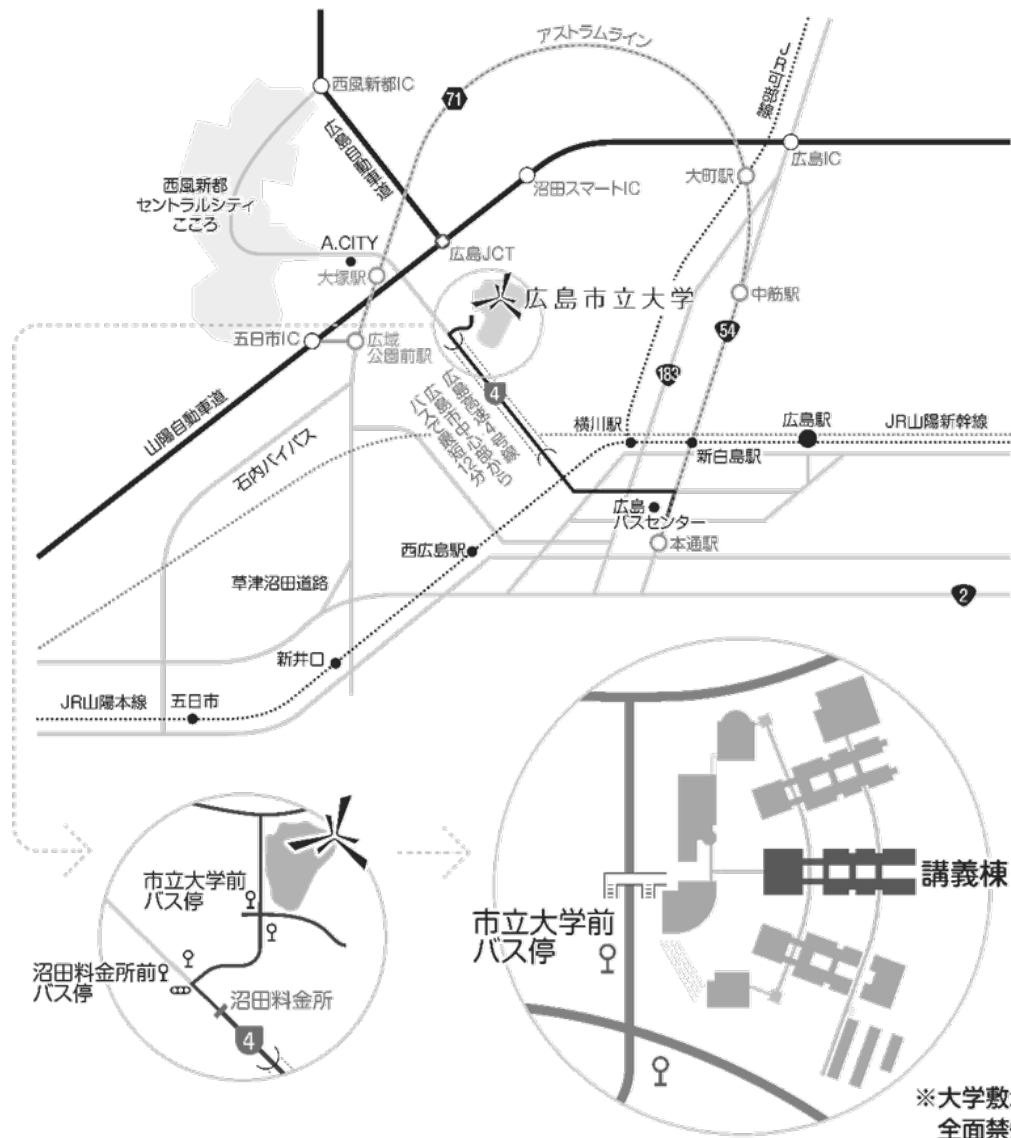
研究群	教員		担当授業科目	専門分野
国際関係研究群	教授	大庭 千恵子	ヨーロッパ国際関係史	ヨーロッパ国際関係史
	教授	金 栄鎬	東北アジア政治論	政治学・国際関係, 現代韓国朝鮮研究
	教授	古澤 嘉朗	紛争解決論, 平和構築論	紛争解決論, 平和構築論
	教授	吉田 晴彦	国際協力論	平和研究・国際協力論, 国際関係論
	准教授	飯島 典子	中国国際関係史	中国近代史, 華僑論
	准教授	板谷 大世	東南アジア政治論	東南アジア研究, 開発政治論, 政治学
	准教授	斎藤 祥平	ロシア国際関係史	ロシア研究
	准教授	武田 悠	日本政治外交論	日本政治外交史
	講師	長 史隆	アメリカ政治外交論	日米関係史, アメリカ政治
	講師	秦野 貴光	国際政治理論, 国際安全保障理論	国際政治理論, 国際安全保障論
公共政策研究群	教授	井上 泰浩	情報メディア論	マスメディア, 国際コミュニケーション
	教授	卜部 匡司	比較国際教育学, 持続可能な開発のための教育(ESD)論	比較国際教育学
	教授	太田 育子	国際法	国際法, 国際人権法
	教授	金谷 信子	非営利組織論, 社会政策論	非営利組織論, 公共政策, 社会福祉政策
	教授	佐藤 敦郎	行政学	行政学, 公共政策, 公共ガバナンス論
	教授	高橋 広雅	経済政策論	経済政策論
	教授	山口 光明	健康心理学	健康心理
	教授	山根 史博	環境経済学	環境経済学, 計量経済学, リスク認知学
	准教授	目黒 紀夫	国際開発学, 開発社会学／人類学	環境社会学, アフリカ地域研究, 国際開発論
経営政策研究群	教授	李 在鎬	国際経営論	国際経営論, サプライ・チェーン・マネジメント論
	准教授	ARIF, Nurhaizal Azam	多国籍企業論	多国籍企業論, International Business
	准教授	井手吉 成佳	会計学	会計学, 国際会計論
	准教授	城多 努	公会計論	財務管理, 公会計
	准教授	高久 賢也	国際金融論	国際金融論, 国際マクロ経済学
	准教授	寺井 里沙	国際商務論	国際貿易論, 国際商務論
	准教授	李 玲	マーケティング論	国際マーケティング, グローバル・ブランド研究
	講師	山崎 雅夫	人的資源管理論	経営組織論, 人的資源管理論

研究群	教員		担当授業科目	専門分野
社会文化研究群	教授	WÖHR, Ulrike	ジェンダー論	日本研究, ジェンダー研究
	教授	田川 玄	アフリカ社会論, アフリカ文化論	文化人類学
	教授	湯浅 正恵	現代社会論	社会学, 国際社会論
	准教授	上尾 真道	現代思想	哲学
	准教授	田浪 亜央江	中東イスラーム社会論	中東地域研究, アラブ社会文化論
	准教授	山口 えり	日本文化史研究, 歴史資料研究	日本古代史, 国際日本学
	准教授	吉江 貴文	ラテンアメリカ文化論	文化人類学
言語文化研究群	教授	奥西 有理	英語教育論	英語教育学, 異文化間教育学
	教授	大場 静枝	フランス文学・文化論	フランス語圏の地域研究, フランス文学
	教授	CARSON, Luke	Cross-cultural Psychology and Communication	TESL/TEFL, 異文化間コミュニケーション
	教授	GORMAN, Michael	American Literature and Culture	アメリカ文学
	教授	森田 光宏	応用言語論	応用言語学
	教授	横山 知幸	翻訳論	翻訳論
	准教授	重田 美咲	日本語教育論	日本語教育学(専門日本語教育)
	准教授	藤原 優美	対照言語学	言語学(中国語と日本語の比較)
	講師	原 雅樹	イギリス文学・文化論	イギリス文学

備考1 教員および担当授業科目は2025年4月1日現在のものです。

2 2026年3月末退職予定教員は上記一覧に含まれていません。

試験会場案内



※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

●所要時間は目安です。

●広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。

広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、

「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。